

ミルクタイム 電子レンジ用 哺乳びん消毒器

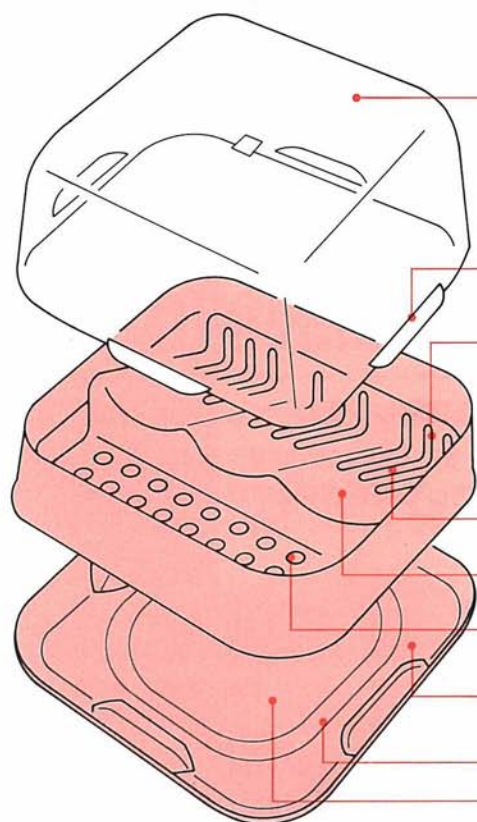
取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよく読んで内容を理解し、正しく使用してください。
- お読みになった後は保存し、わからない時は再読してください。



もくじ	ページ
各部のなまえとはたらき	1
▲警告 ▲注意	2~3
安全にご使用いただくために、必ずお守りください。	
ご使用方法	4~6
お手入れ	6
廃棄のしかた	6

各部のなまえとはたらき



カバー

- 消毒した後に保管する場合、ホコリの侵入を防ぎます。

カバー取っ手

収納プレート

- ウェーブ構造だから、1本の哺乳びんを収納する場合でも、ころがりません。
- スチームが哺乳びんの中までゆきわたります。

スチーム出口

哺乳びん収納部

乳首、キャップ収納部

受け皿

注水ライン

注水部

機能説明

家庭用電子レンジ（高周波出力400～600W）専用です。
大型哺乳びん（240ml）を3本収納できます。
乳首、キャップも哺乳びんといっしょに消毒できます。
プラスチック製またはガラス製、どちらの哺乳びんでも消毒できます。

⚠ 警告 ⚠ 注意

安全にご使用いただくために
必ずお守りください。

取扱いを誤ると危害・損害の発生が予測される場合、以下の表示をつけて注意事項を記載しています。安全にご使用いただくために、必ずお守りください。

※表示の意味は次の通りです。

⚠ 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重症などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

⚠️ 警告 ⚠️ 注意

安全にご使用いただくために
必ずお守りください。

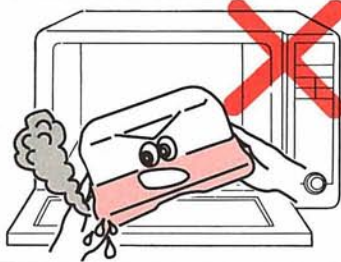
やけどを防ぐために

⚠️ 警告

加熱終了直後は取り出さない。
(哺乳びん消毒器が熱くなっています。)



傾けて取り出さない。
(内部に残った熱湯がこぼれる恐れがあります。水平にして取り出してください。)



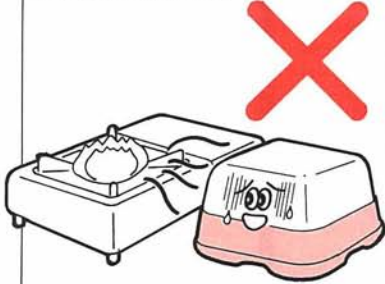
加熱終了後は、お子様を近づけない。
(受け皿に熱湯が残っているため、やけどの原因になります。)



変形を防ぐために

⚠️ 注意

火に近づけない。



オープン、トースター、グリルなどの機能で加熱しない。



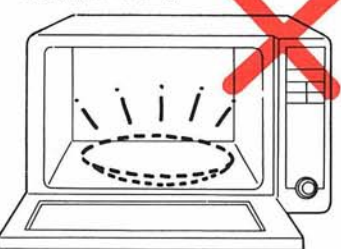
調理した直後は使用しない。
(庫内の予熱で溶ける恐れがあります。庫内が冷えているか確かめてから使用してください。)



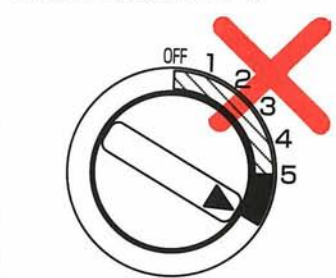
自動メニューで加熱しない。
(自動メニューで加熱すると、電子レンジ機能からオープンやグリルなどの機能に自動的に切り替わる場合があります。)



電子レンジ皿をはずした状態で加熱しない。



5分以上加熱しない。



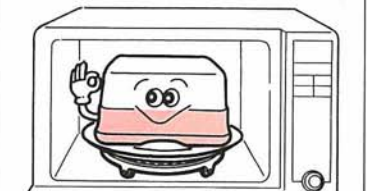
水を入れずに加熱しない。
(受け皿の注水部に水が入っていない状態で加熱すると、変形の原因になります。)



哺乳びん、乳首、キャップ以外は消毒しない。



電子レンジ皿の中央にのせる。
(電子レンジ庫内の壁に哺乳びん消毒器がつかえると、回転しない場合があります。必ず中央にのせ、加熱直後に回転しているか確かめてください。)



⚠ 警告 ⚠ 注意

安全にご使用いただくために
必ずお守りください。

こんな電子レンジを使用する場合は

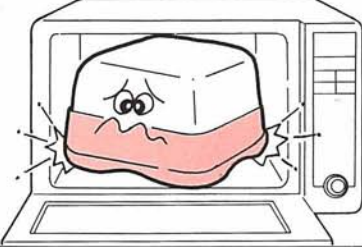
⚠ 注意

●電子レンジのタイプ

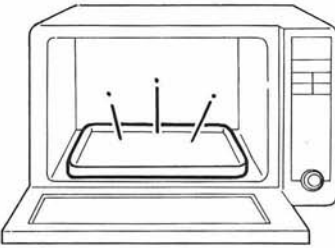
A 庫内がせまいタイプ

(庫内寸法の幅270mm以下)

●哺乳びん消毒器がつかえて回転しないタイプ



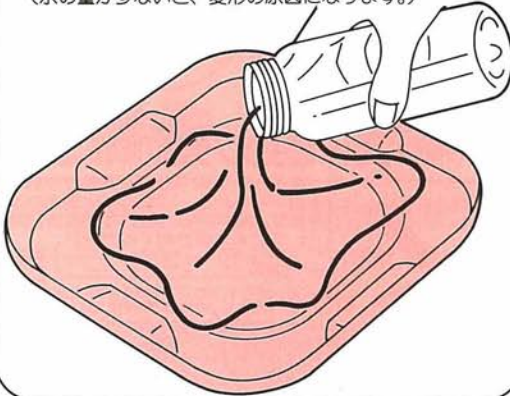
B 電子レンジ皿が回転しないタイプ



水を入れる時

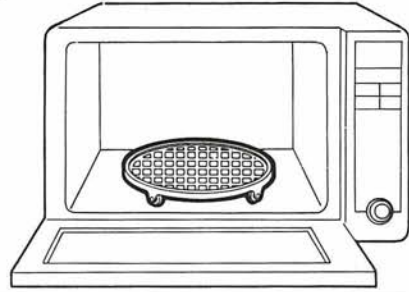
注水ラインまで水が入っているか確認してください。

(水の量が少ないと、変形の原因になります。)



●電子レンジのタイプ

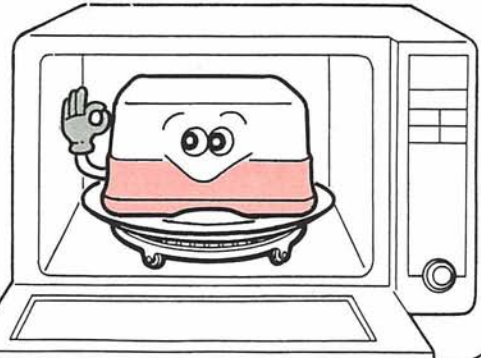
C 電子レンジ皿が網目状のタイプ



電子レンジ皿にのせる時

陶器製で無地の皿をのせた上に哺乳びん消毒器をのせて加熱する。

(網目状の電子レンジ皿に直接のせて加熱すると、
哺乳びん消毒器の底が溶ける原因になります。)

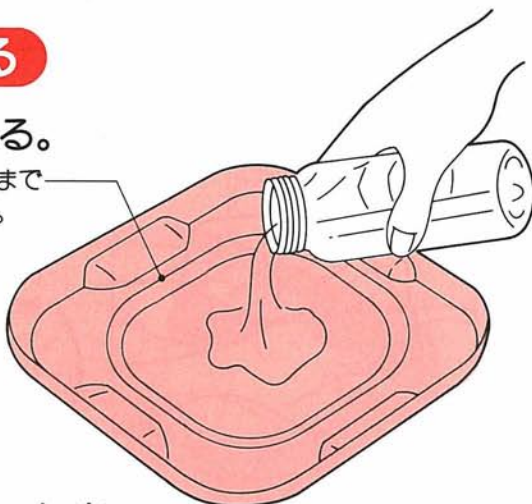


ご使用方法

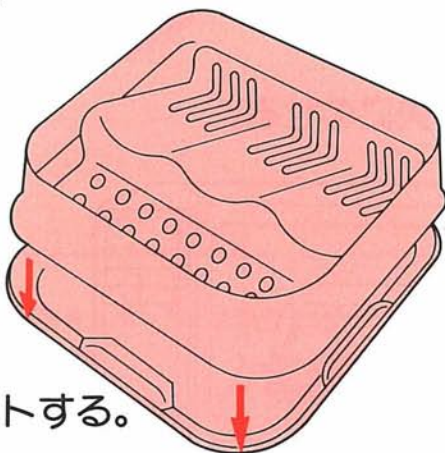
準備する

(1) 水を入れる。

- 注水ラインまで水を入れる。

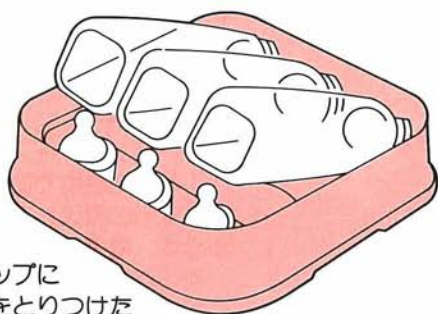


(2) 収納プレートをとるつける。



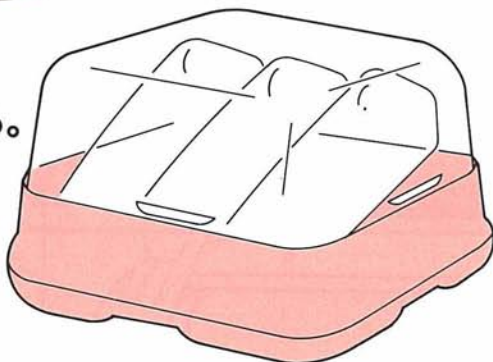
(3) 哺乳びんをセットする。

- 哺乳びんの口を下にしてセットする。



- キャップに乳首をとりつけた状態でセットする。

(4) カバーをする。



⚠ 注意

こんな電子レンジを使用する場合は…⇒3ページ

- A. 庫内がせまいタイプ
(庫内寸法の幅270mm以下)
 - B. 電子レンジ皿が回転しないタイプ
- A. B. とも注水ラインまで水が入っているか確認する。
(水の量が少ないと、変形の原因になります。)

メモ

プラスチック製またはガラス製、どちらの哺乳びんでも消毒できます。

お願い

セットする前に哺乳びん、乳首、およびキャップをきれいに洗ってください。

⚠ 注意

哺乳びん、乳首、およびキャップ以外は消毒しない。
(変形の原因)

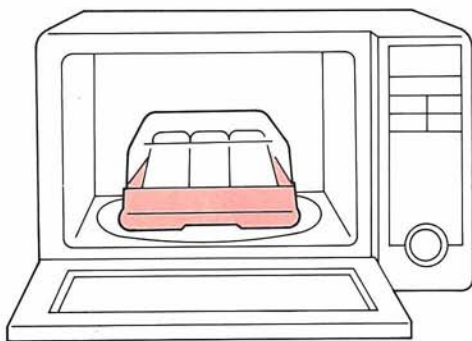
ご使用方法

消毒する……電子レンジで加熱する。

(1) 電子レンジに入れる。

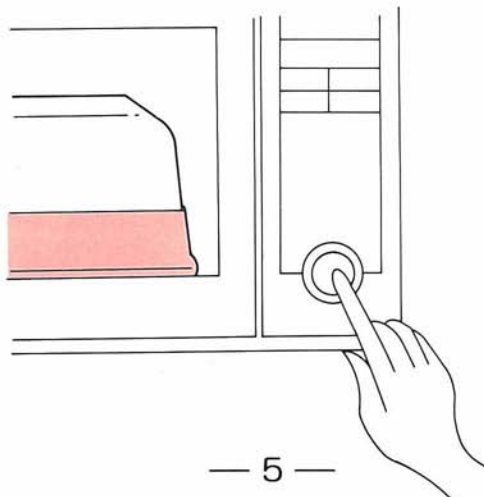


(2) 電子レンジ皿の中央にのせる。



(3) 5分加熱する。

- 電子レンジ機能であることを確かめてから加熱する。
- 加熱直後に哺乳びん消毒器が回転しているか確かめる。



⚠ 注意

- 調理した直後は使用しない。
(庫内の予熱で溶ける恐れがあります。庫内が冷えているか確かめてから使用してください。)
- 汚れた電子レンジ皿にのせない。
(哺乳びん消毒器の底に汚れがつくと加熱した時に溶ける恐れがあります。電子レンジ皿の汚れをふきとってからのせてください。)

⚠ 注意

- 中央ののっているか確かめる。
(電子レンジ庫内の壁に哺乳びん消毒器がつかえると回転しない場合があります。)
- 電子レンジ皿をはずした状態で加熱しない。(変形の原因)

こんな電子レンジの場合は⇒3ページ

- ◎電子レンジ皿が網目状のタイプ
- 陶器製で無地の皿をのせた上に哺乳びん消毒器をのせて加熱する。

(網目状の電子レンジ皿に直接のせて加熱すると、哺乳びん消毒器の底が溶ける原因になります。)

⚠ 注意

- オープン、トースター、グリルなどの機能で加熱しない。(変形の原因)
- 必ず、電子レンジ機能だけが働く方法で加熱する。
(加熱する前に、電子レンジの取扱説明書で加熱方法を再確認してください。)
- 5分以上加熱しない。(変形の原因)

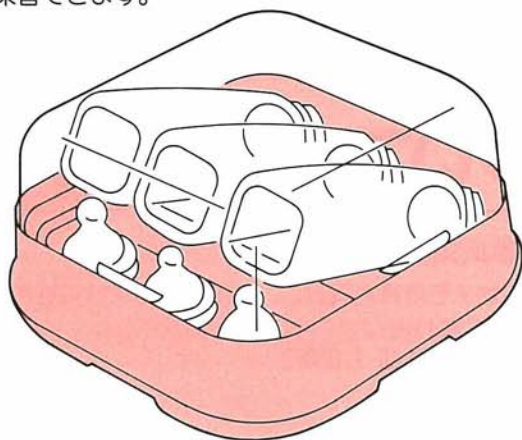
⚠ 警告

- 加熱終了直後は取り出さない。お子様を近づけない。(やけどの恐れ)
- 傾けて取り出さない。(内部に残った熱湯がこぼれてやけどする恐れがあります。)

ご使用方法

保管する

- 消毒終了後24時間以内は、衛生的な状態で保管できます。



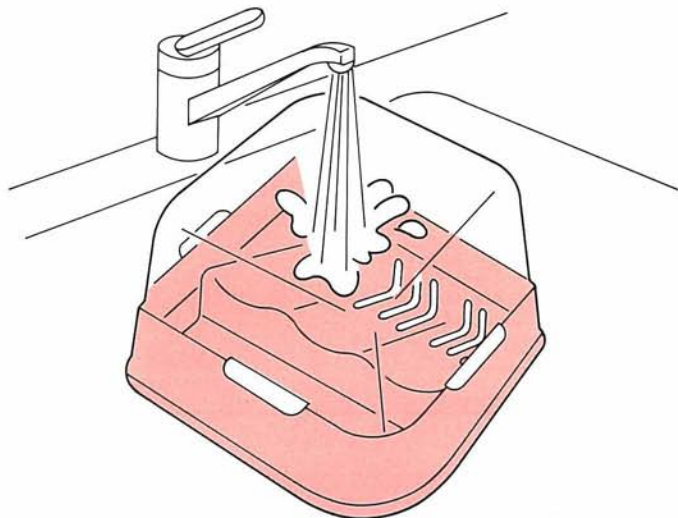
カバーや受け皿に残った水滴は、消毒された清潔な水です。そのまま保管してください。

お願い

24時間以上保管した場合は、注水部に残っている水を捨てた後、使用方法に従って、再度消毒してください。

お手入れ

- 丸洗いができます。
汚れがひどい時は、台所洗剤をスポンジに含ませて洗ったあと、水ですすいでください。



⚠ 注意

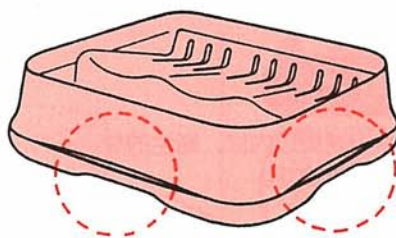
たわし、みがき粉などで磨かない。(キズの原因)

廃棄のしかた

地域指定の方法で捨てる。

お問い合わせいただく前に

- 使用している間に、熱収縮のため、図のようなすき間ができる場合がありますが、消毒効果は変わりません。



仕様

サイズ	幅21.5cm×奥行21.5cm×高さ14.3cm
耐熱温度	140℃
原料樹脂	カバー：ポリカーボネート 収納プレート・受け皿：ポリプロピレン